

2 小倉南区の魅力向上と活性化につなげる主な施策・事務事業 ～3つの重点戦略と「成長と幸福の好循環」～

I 「稼げるまち」の実現

産学官民の連携により、陸・海・空のネットワークの構築や近隣自治体との連携などの「稼げる基盤」を強めていくとともに、若者や女性をはじめとした多様な人材の就業や起業を後押しする「稼げる人」の育成を進めていきます。

また、若者に魅力ある企業の誘致に加えて、民間主導による、企業の魅力や生産性の向上、新規分野のビジネス展開などにより、「稼げる産業」を創出していきます。

こうした取組によって、都市の経済力を高めることで、「人も企業も潜在力を開花できるまち」を目指していきます。

令和8年度:主な事業・取組み

1 長野津田土地区画整理事業の推進

長野・津田地区は、小倉東ICに近接し、東九州自動車道が開通されたことにより、物流の拠点としてのポテンシャルが高まっています。本事業は、令和元年5月に都市計画審議会の調査・審議を経て、令和2年3月に都市計画の決定及び事業の認可がなされ、令和2年度より造成工事に着手しています。

【概要】

施行者 : 長野津田土地区画整理組合
面積 : 約27ヘクタール
地権者数 : 約121名(令和8年4月1日現在)
宅地整備 : 物流用地 約13.1ヘクタール
沿道用地 約5.2ヘクタール
住宅用地 約1.9ヘクタール
その他 約6.8ヘクタール
施行期間 : 令和元年度から令和8年度まで
問い合わせ : (区画整理事業に関すること)

都市戦略局 都市再生課 TEL: 582-2469
(企業誘致に関すること)
産業経済局 企業誘致課 TEL: 582-2065

2 北九州空港の利用促進・魅力向上・アクセス強化

北九州空港では、滑走路 3,000m 化（令和 9 年 8 月末共用）やエプロンの拡充整備、国際旅客便の新規就航・増便、朽網駅特急ルートの誕生、令和 6 年度の貨物取扱量が過去最高を更新など、未来に向けた大きな動きが加速しています。

こうした中、空港のポテンシャルと稼ぐ力を高め、より多くのヒトとモノを呼び込むため、「空港アクセスの強化」「空港の魅力向上・機能強化」「路線の維持・拡充」の取り組みを推進しています。

令和 8 年 3 月 1 6 日には開港 2 0 周年を迎え、北九州空港の更なる発展に向け、引き続き、機能強化・利用促進に取り組めます。

問い合わせ：港湾空港局 空港企画課 TEL：582-2308

3 JR下曾根駅前（北口）の良好なまちづくり

JR下曾根駅前の交通混雑の解消や交通結節点機能の強化を図るため、JR下曾根駅前と黒原飛行場線を結ぶ幹線道路の拡張や、駅前広場とその周辺の整備を行います。

《事業期間》平成 2 5 年度～令和 9 年度



問い合わせ：都市整備局 街路課 TEL：582-2191

4 門司行橋線の渋滞緩和や空港等のアクセス向上を目的とした恒見朽網線（都市計画道路6号線）の整備

門司行橋線や国道10号の交通渋滞緩和を図るとともに、周防灘周辺沿岸部の物流機能強化や京築地域との連携強化、北九州空港へのアクセスの利便性向上を図るため、恒見朽網線（都市計画道路6号線）の整備を行います。

そのうち曾根新田工区は、令和6年5月21日に供用開始しました。

《事業期間》 平成22年度～令和13年度

問い合わせ：都市整備局 道路建設課 TEL：582-2279



5 曾根漁港整備事業

○事業内容及び事業箇所

曾根漁港は、近年、ノリ養殖やアサリ漁からカキ養殖業への転換が進んでおり、大型船舶に係留する漁港が必要となったため、1.5km沖合に漁港整備を行いました。

現在、沖合の漁港まで、潮の干満に左右されず常時利用可能で、干潟の環境に配慮した栈橋形式の道路（1,450m）を整備中です。令和8年度は、昨年度に引き続き、道路の整備を行います。

《事業期間》平成22年度～令和8年度（予定）

○事業費

道路：上部工 L=60m、土工 1式 200,000千円（予定）

（計画総事業費：3,734,948千円）

○事業スケジュール及び進捗状況等

H22年度～R5年度 測量調査・設計、道路整備（約L=1,260m）

R6年度 道路整備（上部工L=87m、土工 1式）

R7年度 道路整備（上部工L=43.5m、下部工3基、土工 1式）

R8年度 道路整備（上部工L=60m、土工1式）

問い合わせ：産業経済局 水産課 漁港漁場整備係 TEL：582-2086